



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社イーグランド
 コード番号 3294 URL <http://e-grand.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月3日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 江口 久
 (氏名) 白惣 考史
 TEL 03-3518-9779

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	15,309	3.7	1,070	1.7	974	3.0	685	5.3
2020年3月期第3四半期	14,762	9.5	1,089	81.3	945	108.1	650	111.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	108.64	107.17
2020年3月期第3四半期	103.35	101.76

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	20,265		7,852			38.6
2020年3月期	18,498		7,406			39.8

(参考)自己資本 2021年3月期第3四半期 7,814百万円 2020年3月期 7,360百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		19.00		19.00	38.00
2021年3月期		19.00			
2021年3月期(予想)				19.00	38.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	0.2	1,350	7.0	1,200	5.0	825	5.1	130.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日(2021年1月29日)公表しました「2021年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	6,379,100 株	2020年3月期	6,362,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	66,800 株	2020年3月期	66,800 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	6,306,952 株	2020年3月期3Q	6,295,200 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言解除後、政府の各種政策等により、生産や消費活動に一部持ち直しの兆しが見られました。しかしながら、感染者数が再度増大しつつある状況を背景に、引き続き先行きは不透明な状況となっております。

当社が属する中古住宅流通市場におきましては、公益財団法人東日本不動産流通機構(東日本レインズ)によると、首都圏中古マンションの平均成約価格・成約件数はともに、緊急事態宣言が発出された4月には大きく落ち込みましたが、その後はいずれも上昇に転じ、平均成約価格は各月とも前年同月を上回る高い水準で推移し、成約件数については、10月、11月には当該月として同機構発足以降で過去最高となるまで増加しております。

このような市場環境の下、当社の中古住宅再生事業における仕入活動は、緊急事態宣言下における活動自粛等による出遅れがあったものの、第2四半期末までには概ね正常化しており、当第3四半期累計期間における居住用物件の仕入件数は、前年同四半期累計期間の714件から541件(前年同四半期比24.2%減)となりました。

販売につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響が限定的であったことにより販売活動が順調に推移した結果、当第3四半期累計期間における居住用物件の販売件数は、前年同四半期累計期間の660件から649件(前年同四半期比1.7%減)となりました。その他、収益用物件として、一棟マンション4棟等の販売がありました。

利益面につきましては、売上総利益率は前事業年度の17.1%から17.0%となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は15,309百万円(前年同四半期比3.7%増)、営業利益は1,070百万円(同1.7%減)、経常利益は974百万円(同3.0%増)、四半期純利益は685百万円(同5.3%増)となりました。

事業別の状況は次のとおりであります。

<中古住宅再生事業>

中古住宅再生事業におきましては、居住用物件の販売による売上が13,197百万円、収益用物件の販売による売上が1,796百万円となり、物件販売による売上高は14,993百万円となりました。また、収益用物件の保有期間中の賃貸収入が143百万円となりました。その結果、当第3四半期累計期間における中古住宅再生事業の売上高は15,168百万円(前年同四半期比3.7%増)となりました。

<その他不動産事業>

その他不動産事業におきましては、賃貸用不動産の賃貸収入等によって当第3四半期累計期間における売上高は140百万円(前年同四半期比7.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における流動資産は、16,676百万円となり、前事業年度末の16,621百万円から54百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が2,483百万円増加した一方で、販売用不動産が1,366百万円、仕掛販売用不動産が887百万円減少したことによります。

当第3四半期会計期間末における固定資産は、3,589百万円となり、前事業年度末の1,876百万円から1,712百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産が1,681百万円増加したことによります。

当第3四半期会計期間末における流動負債は、7,099百万円となり、前事業年度末の8,173百万円から1,073百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金が964百万円、未払法人税等が248百万円減少したことによります。

当第3四半期会計期間末における固定負債は、5,313百万円となり、前事業年度末の2,918百万円から2,395百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金が2,404百万円増加したことによります。

当第3四半期会計期間末における純資産は、7,852百万円となり、前事業年度末の7,406百万円から445百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が445百万円増加したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度(2021年3月期)の通期業績予想につきましては、本日(2021年1月29日)公表しました「2021年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,607,403	6,091,185
販売用不動産	8,793,706	7,427,496
仕掛販売用不動産	3,728,057	2,840,509
貯蔵品	888	993
その他	491,635	316,474
貸倒引当金	△4	△2
流動資産合計	16,621,686	16,676,657
固定資産		
有形固定資産		
その他(純額)	1,685,475	3,367,311
有形固定資産合計	1,685,475	3,367,311
無形固定資産	4,738	3,211
投資その他の資産		
その他	187,018	219,062
貸倒引当金	△360	△362
投資その他の資産合計	186,657	218,700
固定資産合計	1,876,871	3,589,223
資産合計	18,498,557	20,265,880
負債の部		
流動負債		
買掛金	325,370	318,552
短期借入金	6,337,380	5,373,325
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	869,684	819,176
未払法人税等	339,521	91,393
賞与引当金	119,332	97,007
完成工事補償引当金	15,488	16,427
その他	146,714	364,016
流動負債合計	8,173,491	7,099,900
固定負債		
社債	1,020,000	1,010,000
長期借入金	1,790,830	4,195,567
役員退職慰労引当金	66,893	57,749
その他	40,861	50,523
固定負債合計	2,918,584	5,313,839
負債合計	11,092,075	12,413,739

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	832,495	836,528
資本剰余金	813,417	817,451
利益剰余金	5,760,749	6,206,390
自己株式	△46,042	△46,042
株主資本合計	7,360,619	7,814,328
新株予約権	45,862	37,812
純資産合計	7,406,482	7,852,140
負債純資産合計	18,498,557	20,265,880

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	14,762,749	15,309,081
売上原価	12,154,822	12,705,333
売上総利益	2,607,927	2,603,748
販売費及び一般管理費	1,518,208	1,533,007
営業利益	1,089,719	1,070,741
営業外収益		
受取利息	75	58
受取配当金	1,151	1,151
契約収入	13,450	4,800
受取保険金	31	194
助成金収入	-	27,800
その他	825	873
営業外収益合計	15,533	34,877
営業外費用		
支払利息	113,092	95,882
支払手数料	46,482	35,461
その他	208	262
営業外費用合計	159,784	131,606
経常利益	945,469	974,012
特別利益		
固定資産売却益	-	15,461
特別利益合計	-	15,461
税引前四半期純利益	945,469	989,474
法人税、住民税及び事業税	309,875	274,774
法人税等調整額	△15,046	29,515
法人税等合計	294,829	304,290
四半期純利益	650,639	685,184

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

当社は不動産事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

当社は不動産事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。